

## VIII. 学生支援と奨学金に関すること

### 1. 学生支援組織

項目	組織名	機能
就職支援	就職支援委員会 インターンシップ推進委員会 就職支援部 教員養成対策室 全学共通教育センター	<p>1 組織</p> <p>本学では、創立以来、「自立協同」の建学精神のもと、高度の知識技能を研究教授し、人格の陶冶を図り文化の創造と発展に貢献する人材を育成することを目標に、一人ひとりが自立し、協同して社会に貢献できる人材の育成をめざしている。学生の就職支援については、学長を委員長に、各学部代表委員からなる就職支援委員会とインターンシップ推進委員会を連携軸に、各学部学科担任・チューターをはじめ、就職支援部、教員養成対策室、全学共通教育センターが連携し、全学を挙げての支援を行っている。</p> <p>2 取組みの概要</p> <p>本学では特色ある各学科で取得した資格や知識を生かした就職に向けた支援を充実させるため、一般企業・公務員・教員保育系に分けた支援を行い、全体を通した支援は就職支援部で実施している。また、保護者に対しては、夏季休業中を中心に全国16カ所で開催の保護者会で担任及び就職支援部の就職相談を実施している。また、随時、電話・オンラインでの相談を行っている。</p> <p>(1) 一般企業対策支援</p> <p>各種支援策を就職支援部が中心となって実施している。この他、学生の就職先を中心に新たな企業も含めた事業所訪問・求人開拓、就職者支援を行っている。状況に応じてオンラインで対応している。また、卒業後も随時の就職相談に対応したり、動向調査、卒業後1年間の学内就職支援システムの学外からの利用の便宜も図っている。</p> <p>○キャリア推進プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学部の1年生全員を対象にキャリアガイダンスを実施。</li> <li>・インターンシップガイダンスによるインターンシップ参加の推進。</li> </ul> <p>インターンシップ推進委員会による各学科におけるインターンシップ推進。</p> <p>○就職支援プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職ガイダンス、独自作成の「就職活動の手引き」による学科別就職説明会(3回)の実施</li> <li>・就職セミナーの実施(就活サイト登録と活用、インターンシップ対策、企業研究と就職情報の収集、就職活動のマナー、スーツ着こなし・メイクアップ、自己分析、自己PR文の作成、SPI・筆記試験対策論文対策、応募書類の書き方、面接試験対策、模擬面接練習(基本・応用)、集団討論対策、企業説明会への参加、就活直前対策)</li> <li>・就職試験の全内容に対応した就職試験対策集中講座を年2回実施</li> <li>・一般常識・能力の模擬試験の実施、適性検査の実施</li> <li>・就活ツアー(大阪)の実施と事前説明会の実施</li> <li>・学生と企業との交流会の実施と事前説明会の実施</li> <li>・学内就職支援システム及び求人受付NAVIによる就職情報のインターネット提供</li> <li>・いつでも対応する個別面談による常時相談の実施と面接・マナー・書類添削指導、カウンセリング</li> </ul> <p>(2) 公務員対策支援</p> <p>全学共通教育センターが中心となり、教職員集団の指導で特設講座を開設して支援している。また、就職支援部で公務員模擬試験の実施や人事院・警察等の公務員説明会の開催、公務員就職体験発表会の実施等を行っている。</p> <p>(3) 教員対策支援</p> <p>全学共通教育センター「教員養成対策室」がアカンサス教師塾をはじめ、教員養成対策講座、面接、模擬授業、面接模擬テスト等を実施して支援している。</p>

アルバイト	学生支援課	アルバイトは学生にふさわしい職種を選び、学業に支障のないようにしている。 1. 手続き アルバイト求人票でアルバイトの申込みがあれば、内容を検討して受け付け・掲示をし、学生に申込みをさせている。(派遣会社からの受付はしていない)  2. 留意点 下記のようなアルバイトは禁止している。 ・身体的危険を伴うもの。 ・風俗営業に類するもの。 ・遊興の場所(パチンコ、ゲームセンター等)に類するもの。 ・学業に差し支える時間帯に及ぶもの。 ・その他学生として適当でないと思われるもの。
修学支援		1. 修学上の相談(履修相談等) 2. 各種証明書
生活支援		1. 生活相談 2. 下宿・アパートの相談・紹介・学生寮 3. 合理的配慮の提供(窓口)
経済支援		1. 奨学金 2. 授業料の分納・延納 3. アルバイトの紹介
ボランティア活動		1. 情報発信(ボランティアパスポート含む) 2. 企画
保健・衛生	保健センター	1. 定期健康診断 2. 各種の健康相談 3. 救急・応急処置の対応 4. 健康の保持増進及び予防広報 5. 学研災への加入および保険金請求 6. 各種調査・報告 7. 健康診断証明書の発行
メンタルヘルス		1. 精神衛生に関する相談 2. 対人関係の相談 3. 性格相談 4. 発達障害学生の相談 5. ハラスメント相談 6. 保護者からの相談 7. 学生に関する教職員の相談 8. 専門機関への紹介

## 2. 奨学金

村崎さい奨学金	全学部・学科の本学学生で学費負担者の事故(死亡等)により修学困難となった学生で成績優秀にして学業継続の意志のある学生。当該年次1ヶ年の授業料相当額を給付する。	所定の申請書類を学生支援課長に提出。
就学支援奨学金	全学部・学科の本学在学生の1年生で経済的に修学困難な者でかつ当該学年の前期の成績が優秀な学生。当該年次授業料の半額を給付する。	所定の申請書類を学生支援課長に提出。
創立130周年記念徳島文理大学特待生(薬学部・香川薬学部、音楽学部・短期大学部音楽科を除く)	本学に入学希望の学力優秀な志願者に対して、大学で80万円(4年間)、短期大学部で40万円(2年間)給付する。経済要件は問いません。	一般入試Ⅰ期A日程出願時。 総合型選抜入試、指定校制推薦入試、公募制推薦入試等に合格し入学手続きを完了した者の中で、この制度を希望する者は、検定料不要で受験可能。
薬学部・香川薬学部特待生	薬学部・香川薬学部で入学試験の成績優秀者に対して、国立大学薬学部と同等の入学金・学費(Ⅰ型)、または本学理工学部と同等の学費(Ⅱ型)に減免する。	Ⅰ型については、一般入試Ⅰ期A日程、大学入学共通テスト利用入試Ⅰ期の受験者が対象。 Ⅱ型については、公募制推薦入試Ⅰ期、一般入試Ⅰ期A日程の受験者が対象。 総合型選抜入試、指定校制推薦入試に合格し入学手続きを完了した者の中で、この制度を希望する者は、検定料不要で受験可能。
薬学部・香川薬学部地域限定特待生	対象となる地域の成績優秀者を特待生として選出し、国公立大学薬学部と同等の入学金・学費に減免する。	大学入学共通テスト受験者が対象。 総合型選抜入試、指定校制推薦入試に合格し入学手続きを完了した者の中で、この制度を希望する者は、検定料不要で受験可能。
スポーツ・音楽特待生	スポーツ・音楽特待生の入学者に対して、大学で要件Ⅰ100万円、要件Ⅱ50万円(4年間)、短期大学部で要件Ⅰ50万円、要件Ⅱ25万円(2年間)を給付する。音楽特待生は、大学と短大ともに要件3(要件Ⅱと同額)を給付する。	スポーツ・音楽特待生入試の入学者が対象。
兄弟姉妹在籍入学者サポート	新年度入学生(大学・短期大学部)で、本学の大学及び短期大学部に兄弟姉妹が在籍している者に対して、入学後に10万円を給付する。 兄弟姉妹の同時入学者も対象。	入学後に所定の申請書類を添付のうえ、学生支援課に提出。
短期大学部専願入試入学者サポート	短期大学部の専願(総合型選抜入試、指定校制推薦)入試の入学者に対して、入学後に10万円を給付する。	合格通知受取後に所定の申請書を本学に提出。
アカンサス会奨学金	本学卒業生で、アカンサス会員(本学同窓会会員)のお子様に対して、入学後に10万円を給付する。	入学後に所定の申請書類を学生支援課に提出。
徳島文理大学就学奨学金	本学への入学、編入学生及び在学学生で徳島文理大学提携教育ローンを利用している学生。申請年度より最短期間まで利息相当分を奨学金として給付する。	保護者と連名の給付申請書を学生支援課長に提出。
「ミライのわたし」予約型応援奨学金(薬学部、香川薬学部、音楽学部、短期大学部音楽科を除く)	本学での学びに強い意欲を持ち、「自立共同」の建学の精神に基づき、「ミライのわたし」の実現をめざす学生に対して、大学は80万円(4年間)、短期大学部は40万円(2年間)を給付する。	総合型選抜入試Ⅰ期出願時。